



# 学校だより

令和3年2月号

村上市立朝日みどり小学校

村上市中原2726

電話 72-6665 FAX 72-6958

★朝日みどり小学校のホームページ★ <http://midori-e.murakami.ed.jp> ←随時更新中



## 一人一台のタブレットでの学習が目前に！ でも、ちょっと待った！その前に…

校長 見原 恵

新型コロナウイルス感染症の影響は、悪い面だけではありません。教育界では、「オンライン授業」や「オンライン会議」等、今まで海外では普通に行われていたけれど、日本が遅れをとっていた分野での発展が、めざましい勢いで進んでいます。その1つである「GIGAスクール構想」が、ここ村上市でもスタートします。

### GIGA スクール構想とは

- ① 1人1台端末と高速大容量の通信ネットワークを一体的に整備することで、特別な支援を必要とする子供を含め、多様な子供たちを誰一人取り残すことなく、公平に個別最適化され、資質・能力が一層確実に育成できる教育ICT環境を実現する。
- ② これまでの我が国の教育実践と最先端のICTのベストミックスを図ることにより、教師・児童生徒の力を最大限に引き出す。（文部科学省ホームページより）

上の写真のとおり、**1人1台の端末**は、すでに学校に届いています。また、下の写真のように、各教室には、**充電BOX**が設置されました。この後、1台ずつの設定が終わると、活用が始まる予定です。高学年の子どもたちは、とても楽しみしている様子です。

しかし、喜んでばかりはられません。心配なこともたくさんあります。

**1つ目は、取扱**についてです。好き勝手に使ったり、気に入らないことがあったからと言って乱暴に扱われたりしたら、大変です。国・県・市が莫大な予算を使い、必死になって揃えた端末です。子どもたちの学びが充実するよう、学校と家庭で連携して使用規則を守らせていきたいと思えます。

**2つ目は、**学校での端末使用も含め、**使用時間**についてです。最近ベストセラーになっているアンデシュ・ハンセンという学者の著書『**スマホ脳**』には、こんな怖い内容が書かれていました。

★スティーブ・ジョブズやビル・ゲイツ（世界的なIT企業のトップ）は、自分の子どものスマホやタブレット使用を厳しく制限していた。なぜなら、脳科学や行動科学の専門家を雇ってスマホやゲームに夢中にさせる研究をさせていて、その危険性・依存性を知っていたからである。

★スマホやタブレット・ゲーム機等の影響（**スマホは、最新のドラッグ**）

- ・集中力や記憶力の低下・ストレスや不安の増大（長期のストレスはうつになる）
- ・睡眠への悪影響（よく眠れない若者が増えている）・自制心の低下（がまんできない）
- ・つらい状況の人に共感できる能力、対人関係における感受性の悪化等

スマホやタブレットの便利さは、誰もが認めています。しかし、その反面、様々な悪影響も報告されています。時間を守る、勉強や寝るときには、近くに置かない、時間を決めて電源をOFFにするなど、GIGAスクールに向けて、子どもたちと話題にしてください。「フォートナイト」を止めたら気持ちが落ち着いた！という報告も…。保護者も率先垂範していただけると嬉しいです。

